

保護者の皆様へ

「県民の日学校ホリデー」と 「ラーケーシヨンの日」がスタートします！

愛知県では、「休み方改革プロジェクト」を進めています。

保護者が土日に関わっている（土曜日は約2人に1人、日曜日は約3人に1人）家庭では、子どもと過ごす時間を取りづらい現状があります。そこで、家族が一緒に休めるよう「県民の日学校ホリデー」と「ラーケーシヨンの日」を創設しました。

「県民の日学校ホリデー」は、毎年11月21日から11月27日までの「あいちライーク」期間中の平日1日を、学校や市町村が指定して学校休業日とするものです。

「ラーケーシヨンの日」は、学び（ラーニング）と休暇（バケーション）を組み合わせ、愛知県発の新しい学び方・休み方であり、学校外での体験や学びの活動を、子どもが保護者等と一緒に計画し、平日に実行できる日です。登校しなくても欠席とはならず、年に3日まで（今年度は2日まで）取ることができます。9月以降、準備が整った学校や市町村から順次、実施します。

保護者の皆様には、是非、「県民の日学校ホリデー」と「ラーケーシヨンの日」を契機として休暇をお取りいただき、お子様と一緒に豊かな時間を過ごしていただきたいと思います。

2023年9月4日

愛知県知事

大村秀章

＜児童生徒の皆さんへ＞

「ラーケーシヨンの日」は、学校ではできない体験や学びの活動を、おうちの人と一緒に計画し、平日に実行できる日です。

皆さん自身が、体験してみたいことや学びたいことを、おうちの人と話し合っ計画し、一緒に実行してみてください。